大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和7年度	学校コード	F114310104758	設置等組織名	工学部工学科
大学名	湘南工科大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	神奈川	事業計画名	工学とDXをベースに湘南地域で共創する実践的技術者を育成する新たな工学教育への転換

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和7年度	1-① 令和7年7月～ 文部科学省学部設置届出申請書類の作成 1-② 令和7年7月～ 本学合格者のうち入学しなかった者（非入学者）への調査 1-③ 令和7年9月～ 工学部改組、工学科への転換に関する広報（R8.3.16承認） 1-④ 令和7年8月～ SNSを活用した学生スタッフによる工学部広報 2前-① 令和7年12月～ スポーツ・健康科学の学び・実践の場としてのスポーツ科学センター建設	1-① 令和7年9月～ 文部科学省学部設置届出申請書類の作成 1-② 令和7年10月～ 本学合格者のうち入学しなかった者（非入学者）への調査 1-③ 令和7年9月～ 工学部改組、工学科への転換に関する広報 1-④ 令和7年11月～ SNSを活用した学生スタッフによる工学部広報	令和7年度自己評価：【２】計画を十分には実施していない。 2前-①について、令和7年中に設計を完了し、着工へ向けての業者選定、見積もりの作成を実施したが、建築資材の高騰等により当初予算よりもかなり高額となることが見込まれているため計画の見直しが必要となり、着工に至っていない。そのため、スポーツ科学センターの新設ではなく、現有設備の改装等により同様の活動ができる計画への変更を検討しており、再計画ができ次第、令和8年度中に計画変更の申請を行う予定である。
令和8年度	1-③ 令和7年9月～ 工学部改組、工学科への転換に関する広報（R8.3.16承認） 2-① 令和7年から継続 スポーツ・健康科学の学び・実践の場としてのスポーツ科学センター建設		令和8年度自己評価：リストから選択してください。
令和9年度	2-① 令和7年から継続（令和9年5月完成予定） スポーツ・健康科学の学び・実践の場としてのスポーツ科学センター建設 3-① 令和9年4月～ 各種媒体での工学部広報 3-② 令和9年4月～ 本学合格者のうち入学しなかった者（非入学者）への調査		令和9年度自己評価：リストから選択してください。
令和10年度	3-① 令和9年4月～ 各種媒体での工学部広報 3-② 令和9年4月～ 本学合格者のうち入学しなかった者（非入学者）への調査		令和10年度自己評価：リストから選択してください。
令和11年度	3-① 令和9年4月～ 各種媒体での工学部広報		令和11年度自己評価：リストから選択してください。
令和12年度	3-① 令和9年4月～ 各種媒体での工学部広報		令和12年度自己評価：リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価：リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価：リストから選択してください。
令和15年度			令和15年度自己評価：リストから選択してください。
令和16年度			令和16年度自己評価：リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和7年6月 工学部工学科 事前相談予定（R8.3.16承認） 令和8年4月 工学部工学科 設置届出予定（R8.3.16承認）	令和7年10月 工学部工学科 事前相談 令和8年4月 工学部工学科 設置届出	
定員減又は 学部等の廃止	令和8年12月 工学部機械工学科、電気電子工学科、総合デザイン学科、人間環境学科学生募集停止の報告予定 令和8年12月 情報学部 定員減に係る届出予定	令和8年4月 工学部機械工学科、電気電子工学科、総合デザイン学科、人間環境学科学生募集停止の報告 令和8年4月 情報学部 定員減に係る届出（工学部工学科設置届出時に収容定員に係る学則変更届出の省略要件を満たしているので不要）	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	湘南工科大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。□
② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。
③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。
④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。
⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。
⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。
⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。
⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。
⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。
⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）
⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。
⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。
⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。
⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。
⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度　の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
□ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
a. 湘南工科大学は、以前より藤沢市と連携しており、市民公開講座の開催などを行ってきた。加えて近年では、東京オリンピック時に組織されたボランティア活動組織であるチームFUJISAWA2020の事務局が藤沢市からの委託により本学内に設置されている。このように藤沢市とは近年連携を強めており、公務員技術職の育成に関して協力が得られると考えられる。この藤沢市との連携を発展させ、藤沢商工会議所等の会員企業や湘南地域の企業との協力関係を構築する。これらの企業とは、単なる講師の派遣依頼ではなく、産学連携による技術者を育成する授業・実習を共に設計することから取り組むことを計画している。企業や自治体との単なる連携ではなく、共同・協働して授業を設計・実施し、小規模の大学だからこそできる学びを提供していく計画である。このような産学連携による学生の教育について、富士フイルムビジネスイノベーション、三菱電機などの本学近隣に拠点を有する企業の上級技術者に意見を求めたところ、いずれの企業からも共感を得ており、他にも多数の企業から協力が得られることを確認している。 これら企業・自治体との授業として、実習とグループワークを組み合わせた課題解決型実習形式の授業を複数開講することを検討している。複数の企業に協力いただき、業種の異なる企業、様々な課題に取り組むことで、学生が本当に「やりたいこと」を見つけ、それを実現するために必要なことを自分自身で考えて学び、「やりたいこと」が「できること」になる授業群を構築する。本学がタグラインとして示している「やりたいことを、できることに」を実現するため、学生・企業技術者・教員が意見交換を繰り返しながら学びを深めていく、新たな工学教育のあるべき姿を模索していく。	企業・自治体との産学連携授業として「共創工学実習1」（1年次）、「共創工学実習2A」・「共創工学実習2B」（2年次）、「共創工学実習3A」・「共創工学実習3B」（3年次）を開講するお予定であり、これらの授業で企業・自治体に授業参加していただき、学生の教育に関わっていただく。その関係づくりとして、はじめに藤沢市と交渉を開始し、市長室共創推進課との協議を通じて本授業に対して藤沢市として積極的に関わっていただけることを確認している。また、藤沢市から藤沢商工会議所との関係づくりの仲介をいただき、すでに商工会議所内の工業部会、建設業部会、観光運輸業部会にて、新しくなる工学部の内容の説明、学生教育への参画依頼を行っている。また、今後も他の部会で同様の取り組みを行う予定となっている。この説明を踏まえ、今後具体的に参画を検討している企業を募り、詳細の打合せを実施していく予定としている。 また、藤沢市内の企業だけでなく、湘南地域の海に関する連携先として（株）ココナッツダイブと協議を開始しており、Green Fins Programの導入検討を行っている。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
a. 入学者選抜では、多様な学生を受け入れるため、総合型選抜に複数の方式を設ける。本学ではこれまで、本学の学び方への適性を測る「マッチングワークショップ方式」、高校での探究授業への取り組みから工学への興味関心を測る「探究成果活用方式」、情報を受け取り、その情報をさらに深掘りしてまとめる「課題レポート方式」を実施しており、これらの方式は継続して実施していく。さらに、ものづくりを通して工学への興味・適性を測る「ものづくり方式」や、地域課題に関するワークショップへの複数回の参加により本学での学びの意欲を育成し、それを評価する「育成方式」を新たに加え、様々な観点から学生の本学への適性を測る入試を実施する。学校推薦型選抜では、本学工学部の教育理念に賛同する近隣高校との間で連携協定を結び、探究の時間などの支援・参加を通じた適性の評価、受け入れを行うことを検討している。 b. 女子学生の確保（志願者増）において、本学で学べる分野として女子学生が興味を抱くものが少なかったと考えている。この点を改善するため、共創工学科の1学科にまとめ4専攻制とする。中でも共創工学では、これまでの本学で学べる分野として前面に出ることのなかった分野を明示することであり、また、学校推薦型選抜での女子枠の充実、優秀な女子学生への奨学金制度などに取り組んでいく。 c. 政府方針により、全大学の理系人材受け入れ枠は今後増加していくと予想される。これを支えるため、DXハイスクール制度も進められていらず、より低年齢から理系・ものづくりへの興味を育成することが必要と考える。そこで、既設のSTEAM教育センターを活用し、高校の探究授業支援に加えて、自治体や町内会、子供向けものづくり体験NPOなどと連携し、小・中学生向けのものづくり体験の機会を様々なテーマで実施することを計画している。	入学者選抜では、2026年度入試において複数のみの氏を行った。1つ目は、総合型選抜において「マッチングワークショップ（MWS）方式」に並ぶ専願制方式として「モノづくりチャレンジ方式」を設けた。本方式では、オープンキャンパス時に実施するイベント「モノづくりチャレンジ」に参加し、本学での学びの分野を理解して出願することとしたものであり、本方式による工学部への入学者は21名であった。本方式により、これまでの「MWS方式」とは異なる受験者層が開拓できたと考えており、これを踏まえて2027年度入試では、学校推薦型選抜の出願要件の見直しも行った。2026年度入試では「MWSの参加」を出願要件としていたが、2027年度入試では「MWSまたはモノづくりチャレンジへの参加」を要検討するように変更している。 女子学生の確保では、すでに学校推薦型選抜において指定校に女子高を多く追加した他、指定校の推薦枠に女子生徒枠を設けるなどしている。また、高校において文系を選択している女子生徒の受験ハードルを下げることを想定した「文系2科目型」一般選抜を設定している。 理系に興味を持つ子供たちを拡充すため、小中学生向けに学内にて「光るオルゴールづま」「模型飛行機」づくりのイベントなどを子供ゆめ基金助成や神奈川県立産業技術総合研究所事業への参画により実施している。	

大学名	湘南工科大学

１.本事業対象となる学部等の状況

＜合計＞

年度				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	250	250	270																
		編入学定員	人	0	0	0																
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	250	250	-																
		入学者数	人	214	271																	
		女子学生数	人	30	36																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	46	67																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	250	250	-																
		入学者数(B)	人	214	271																	
		女子学生数	人	30	36																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	46	67																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.86	1.08	-																
	収容定員等	収容定員(C)	人	1,000	1,000																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	946	931																	
		編入学者数	人	8	9																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.95	0.93																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	251	-																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	37	34																	
		授業科目の単位数	単位	160	160																	

大学名	湘南工科大学

本事業対象となる学部等の個数	5

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>
(1)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	工学部工学科（工学関係）

大区分	小区分	年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況		選定	届出	開設																
		項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	270																
		編入学定員	人	-	-	0																
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-																	
		入学者数(B)	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-																	
		編入学定員	人	-	-																	
		在籍者数(D)	人	-	-																	
		編入学者数	人	-	-																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-																	
		授業科目の単位数	単位	-	-																	

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	湘南工科大学

(2)

改組内容	新設学部学科等に連続する既存組織
学部学科名	工学部機械工学科（工学関係）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況				募集停止																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	100	100	-																
		編入学定員	人	0	0	-																
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	100	100	-																
		入学者数	人	89	108																	
		女子学生数	人	6	9																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	26	26																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	100	100	-																
		入学者数(B)	人	89	108																	
		女子学生数	人	6	9																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	26	26																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.89	1.08																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	400	400																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	393	379																	
		編入学者数	人	2	6																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.98	0.95																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	104																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	11	11																	
		授業科目の単位数	単位	60	60																	

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	湘南工科大学

(3)

改組内容	新設学部学科等に連続する既存組織
学部学科名	工学部電気電子工学科（工学関係）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況				募集停止																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	50	50	-																
		編入学定員	人	0	0	-																
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	50	-																
		入学者数	人	40	55																	
		女子学生数	人	1	2																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	13	22																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	50	50	-																
		入学者数(B)	人	40	55																	
		女子学生数	人	1	2																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	13	22																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.80	1.10																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	200	200																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	199	186																	
		編入学者数	人	4	2																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.00	0.93																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	64																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	6	6																	
		授業科目の単位数	単位	24	24																	

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	湘南工科大学

(4)

改組内容	新設学部学科等に連続する既存組織
学部学科名	工学部総合デザイン学科（工学関係）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況				募集停止																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	50	50	-																
		編入学定員	人	0	0	-																
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	50	-																
		入学者数	人	45	59																	
		女子学生数	人	15	14																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	1	5																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	50	50	-																
		入学者数(B)	人	45	59																	
		女子学生数	人	15	14																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	1	5																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.90	1.18																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	200	200																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	184	190																	
		編入学者数	人	1	1																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.92	0.95																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	46																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	14	11																	
		授業科目の単位数	単位	48	48																	

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	湘南工科大学

(5)

改組内容	新設学部学科等に連続する既存組織
学部学科名	工学部人間環境学科（工学部）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況				募集停止																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	50	50	-																
		編入学定員	人	0	0	-																
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	50	-																
		入学者数	人	40	49																	
		女子学生数	人	8	11																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	6	14																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	50	50	-																
		入学者数(B)	人	40	49																	
		女子学生数	人	8	11																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	6	14																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.80	0.98																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	200	200																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	170	176																	
		編入学者数	人	1	0																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.85	0.88																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	37																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	6	6																	
		授業科目の単位数	単位	28	28																	

大学名	湘南工科大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	525	525																	
		入学者数	人	472	565																	
		女子学生数	人	62	70																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	65	105																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	525	525																	
		入学者数(B)	人	472	565																	
		女子学生数	人	62	70																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	65	105																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.90	1.08																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	2,100	2,100																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	2,077	2,060																	
		編入学者数	人	20	26																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.99	0.98																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	514																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	48	44																	
		授業科目の単位数	単位	178	176																	

大学名	湘南工科大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	525	525																	
		入学者数	人	472	565																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	525	525																	
		入学者数(B)	人	472	565																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.90	1.08																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	2,100	2,100																	
		編入学定員	人	0	0																	
		在籍者数(D)	人	2,077	2,060																	
		編入学者数	人	20	26																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.99	0.98																	

４.外部資金の状況（全学）

改組状況	R1年度 申請−5年	R2年度 申請−4年	R3年度 申請−3年	R4年度 申請−2年	R5年度 申請−1年	R6年度 申請	R7年度 選定	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度
項目 / 単位																			
外部資金獲得額 / 千円	52,384	79,767	78,661	112,351	120,076	64,091	64,013												

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均 （過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）(E)	千円	90,260
本事業による助成金の額(F)	千円	179,500
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	94,747

特記事項

編入学定員の0人は、若干名を意味している。